# 三重とこわか国体・三重とこわか大会 開・閉会式会場等整備 基本計画作成業務委託企画提案コンペ参加仕様書

# 1 企画提案コンペの目的

第76回国民体育大会(以下「三重とこわか国体)という)、第21回全国障害者スポーツ 大会(以下「三重とこわか大会」という)の開・閉会式の円滑な運営に向けて、仮設施設 整備を行う上での施設整備の考え方や会場全体のゾーニング、各大会参加者の動線等を検 討・整理することにより、今後の設計作業の基本となる整備計画を作成する。

## 2 委託業務の内容

(1) 委託業務名

三重とこわか国体・三重とこわか大会 開・閉会式会場等整備基本計画作成業務

(2) 業務内容

別紙「三重とこわか国体・三重とこわか大会 開・閉会式会場等整備基本計画作成業務 委託仕様書」のとおり

(3) 委託期間

契約締結日から平成30年3月23日(金)まで

- (4) 契約上限額
  - 3,780,000円 (消費税及び地方消費税を含む)

## 3 参加条件

次に掲げる要件をすべて満たした者とする。

- (1) 当該企画提案コンペに係る契約を締結する能力を有しない者又は破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) 三重県からの入札参加資格(指名)停止を受けている期間中でない者であること。
- (4) 三重県物件関係落札資格停止要綱により、落札資格停止措置を受けている期間中である者又は同要綱に定める落札資格停止要件に該当する者でないこと。
- (5) 三重県が賦課徴収するすべての県税並びに消費税及び地方消費税について未納のない者であること。

# 4 企画提案コンペの実施方法

この参加仕様書に基づき提出された企画提案資料について、別に設置する「三重とこわか国体・三重とこわか大会 開・閉会式会場等整備基本計画作成業務委託コンペ選定委員会」(以下「選定委員会」という。)において、書類審査及びプレゼンテーションにより審査、評価を行ったうえで最優秀企画提案者を選定する。

- (1) 企画提案コンペ参加申込書の提出
  - ① 提出期限 平成29年6月29日(木)午後5時まで(必着)
  - ② 提出先 第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局 あて

(三重県地域連携部スポーツ推進局 国体・全国障害者スポーツ大会準備課内)

- ③ 提出方法 上記提出先に持参または郵送により送付
- ④ 提出書類 企画提案コンペ参加申込書(第1号様式) 1部
- (2)参加資格決定通知

参加資格の結果通知については、平成29年6月30日(金)までに電子メールまたは郵送により通知する。

- (3) 企画提案資料の提出
  - ① 提出期限 平成29年7月14日(金)午後5時まで(必着)
  - ② 提出先 上記参加申込書と同じ
  - ③ 提出方法 上記参加申込書と同じ
  - ④ 提出書類 下記5のとおり
- (4) プレゼンテーションの実施
  - ① 開催日 平成29年7月21日(金)(予定)
  - ② 開催場所 三重県庁内または三重県庁付近の会議室(予定) ※日時、会場についての詳細は、別途、参加資格通知の際に通知する。
  - ③ その他 プレゼンテーションは、提出された企画提案資料及び見積書のみによるものとし、説明者は必ず業務担当者が行うこととする。
- (5) 選定結果

最優秀企画提案者が決定した後に、すべての企画提案者に対して速やかに通知し、併せて県ホームページにも掲載する。

## 5 提出を求める企画提案資料の内容

- (1) 企画提案書 11部 (正本1部、副本10部) 内容については「企画提案書作成要領」に基づき、作成することとする。
- (2) 見積書 2部(正本1部、副本1部) 記載様式は特に定めないが、積算の内訳は大きく分類して1式とすることなく、費用 の内訳を可能な限り詳細に記載すること。
- (3) 企画提案者の会社概要 1部 自社パンフレットなど、企画提案者の会社概要がわかるものがあれば添付すること。
- (4) 留意事項
  - ① 企画提案資料は1者につき、1提案とする。
  - ② 見積書には消費税を含めること。
  - ③ 見積額が契約上限額を超えたものは失格とし、プレゼンテーションは実施しないものとする。
  - ④ 企画提案書の作成にあたり、競技会場の現地確認が必要な場合は、申し出ること。
  - ⑤ 副本は正本のコピー可とする。
  - ⑥ 契約実績を確認するため、契約書(写し)の提出を求める場合がある。
  - ⑦ 企画提案書の提出及びプレゼンテーションに関する必要な費用については、企画提案 者の負担とする。
  - ⑧ 提出された企画提案資料については返還しない。
  - ⑨ 企画提案資料提出後の再提出、企画提案資料の内容の変更は認めない。

⑩ 提出された企画提案資料については、「第76回国民体育大会三重県準備委員会情報公開規程」に基づき情報公開の対象とする。ただし、企業秘密など公開することで提案者に不利益を与える部分は、原則として公開しない。

# 6 企画提案コンペに係る質疑受付、回答

(1) 質問の受付期間

公告の日から平成29年6月23日(金)午後5時まで

(2) 質問の提出

当企画提案コンペに関する質問は、文書(様式自由)にて行うものとし、下記 12 の連絡 先まで、電子メールまたはFAXにより提出すること。

(3) 質問に対する回答

提出された質問に対する回答については、平成29年6月27日(火)までに県ホームページ内の企画提案コンペ等情報に掲載する。

# 7 企画提案の審査方法及び選定基準

(1) 審査方法

提出された企画提案資料について、別に設置する選定委員会が、下記(2)による選定基準に基づき、書類審査及びプレゼンテーションによる評価により、最優秀企画提案者を選定する。

- (2) 企画提案を審査するための選定基準 末尾による「企画提案を審査するための選定基準」のとおり。
- (3) 選定結果の通知

最優秀企画提案者が決定した後、すべての企画提案者に対して速やかに通知し、併せて、県ホームページにも掲載する。

# 8 契約方法に関する事項

- (1) 契約事項は、別途定める契約書(案) のとおりとする。
- (2) 最優秀提案者は、税に関する滞納がないことを確認するため、委託者からの連絡後、 速やかに下記の納税証明書及び納税確認書を各1部提出する。
  - ① 消費税及び地方消費税についての「納税証明書(その3 未納税額がないこと用)」 (所管税務署が企画提案書提出期限の6ヶ月前までに発行したもの)の写し。
  - ② 三重県に本支店または営業所等を有する事業者にあっては「納税確認書」(三重県の 県税事務所が企画提案書提出期限の6ヶ月前までに発行したものの写し。
- (3) 最優秀企画提案者はあらためて、当該業務仕様書に基づく見積書を提出したうえで、 委託契約手続きを行う。
- (4) 契約時に契約保証金(契約金額の 100 分の 10 以上とする。)を納付する必要がある。 なお、三重県会計規則第 75 条第4項各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金 を免除する。

## 9 暴力団等排除措置要綱による契約の解除

契約締結権者は、受注者が「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要

綱」第3条又は第4条の規定により、「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができる。

# 10 不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置

- (1) 受注者が契約の履行にあたって暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不 当介入を受けたときは、次の義務を負うものとする。
  - ① 断固として不当介入を拒否すること。
  - ② 警察に通報するとともに捜査上必要な協力をすること。
  - ③ 発注所属に報告すること。
  - ④ 契約の履行において、暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、発注所属と協議を行うこと。
- (2) 契約締結権者は、受注者が(1) ②又は③の義務を怠ったときは、「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第7条の規定により「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止等の措置を講じる。

## 11 その他

- (1)書類の作成に用いる言語及び通貨 日本語及び円
- (2) 契約にあたり、原則として再委託は認めない。ただし、契約業務の一部を委託する場合について、第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (3) 本契約に基づく成果物の所有権は、成果物の引き渡しが完了したときに、第76回国民体育大会三重県準備委員会に移転するものとし、成果物の著作権(著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む。)及び著作物の翻案等により発生した二次的著作権は、成果物の引き渡しをもって第76回国民体育大会三重県準備委員会に譲渡されるものとします。

また、受注者は著作権を譲渡した著作物に関して、著作人格権を行使しないこととします。

## 12 連絡先、提出先

〒514-8570 三重県津市広明町 13 番地

第76回国民体育大会三重県準備委員会事務局

(三重県地域連携部スポーツ推進局 国体・全国障害者スポーツ大会準備課内)

担当:濵口(はまぐち)

TEL 059-224-2760 FAX 059-224-3022

E-mail kokutai@p<u>ref.mie.jp</u>

# 企画提案を審査するための選定基準

評価項目			選定基準
1 業務実績・体制等			<u> </u>
	(1) 業務実績	①国体業務の実績	◇ 本年度及び過去5年間(平成24~28年度)に、国体開・閉会式会場 (冬期大会を除く)における業務実績を有しているか。 ◇ 複数の業務実績を有しているか。
		②国体同規模大会業務の実績	◇ 国体を含め、本年度及び過去5年間(平成24~28年度)に、国体同規模大会(「全国高等学校体育大会開会式」、「全国植樹祭」、「全国豊かな海づくり大会」、「オリンピックや世界選手権等の大規模スポーツイベント」)の業務実績を有しているか。 ◇ 複数の業務実績を有しているか。
	(2) 業務実施体制	①業務体制	<ul><li>◇ 業務を円滑かつ確実に実施することが見込める体制図となっているか。</li><li>◇ 業務を円滑かつ確実に実施することが見込める人数が確保されているか。</li><li>◇ 業務品質向上のためのチェック体制(照査等)が確保されているか。</li></ul>
		②担当予定者	<ul><li>◇ 経験、実績、有資格のある担当者を配置しようとしているか。</li><li>◇ チェック体制(照査等)が記載されている場合、他の担当者より経験、実績、有資格が高いものとなっているか。</li></ul>
	(3) 業務への取組意	欲 (プレゼンテーション時に確認)	◇ 統括責任者がプレゼンテーションにて説明しているか。 ◇ プレゼンテーションにおける業務実施方針の説明(本業務の目的、目標、進め方等)が丁寧であり、業務実施に向けた積極性が見られるか。 ◇ 会場レイアウト案等の説明において、業務実績など根拠に基づいた具体的でわかりやすい説明をしようとしているか。
2	2 提案課題		
			<ul> <li>◇ 本業務に携わるにあたっての、「実施方針・考え方」、「業務の進め方」、「品質向上のための創意工夫」、「生かそうとする実績、技術力」の業務実施方針が、委託業務に適合し、また、品質の向上や業務の効率化を図ろうとしているか。</li> <li>◇ 提案された業務実施方針により効果的な業務が期待できるか。</li> </ul>
	(2) 企画内容	①本会場の特徴を生かした大まかな会場レイアウト案 ※複数案の提案も可とする。	<ul> <li>◇ 作成要領に基づいた記載がされているか。</li> <li>◇ 選手・役員、観客、式典関係者など、それぞれのエリアが記載された ゾーニング案となっているか。</li> <li>◇ それぞれのエリアをつなぐ動線はできるだけ交わらないように配慮されているか。</li> <li>◇ 本会場の特徴を理解し、敷地全体を有効活用できるように検討しているか。</li> </ul>
		②先催県の開・閉会式会場と比較し、本会場における強み、弱みの検討	◇ 先催県の開・閉会式会場と比較し、本会場における強み、弱みを検討しているか。 ◇ 強み、弱みが場所や事象を提示しながら、具体的かつ分かりやすく記載されているか。
		③本会場における弱み(課題)に対する対応策	◇ 本会場における弱み(課題)に対する具体的な対応策を検討しているか。
			<ul><li>◇ 納品までのスケジュールが妥当なものとなっているか。</li><li>◇ 打合せの現地調査、納品など実施しようとする取組が記載されているか。</li></ul>
3 価格			
見積書			◇ 見積額が契約上限額の範囲内となっているか。